



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimmu@geppou.asj.or.jp 宛、

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 迄お送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

山口大学理学部教授

1. 教授 1 名
2. 自然情報科学科物理学講座
3. 宇宙物理学（観測又は理論）
4. 当講座（教授 7、助教授 4、助手 2 名の定員）において、共通教育、理学部の専門教育、大学院理工学研究科の教育研究を担当していただく。宇宙物理学関連分野には、田澤輝武教授（原子核反理論）、白石清助教授（重力場理論）及び藤澤健太助教授（電波天文観測）が在籍しており、山口 32 m 電波望遠鏡を観測に利用することができる。
5. (1) 2003 年 4 月 1 日
(2) 任期なし、定年 63 才
6. 博士の学位を有する者で、大学助教授以上の教育研究歴を有し、大学院博士後期課程の主任指導ができること。
7. (1) 履歴書、(2) 業績リスト（科研費の取得状況等を含む）、(3) 主要論文別刷り、(4) 研究概要及び研究計画、(5) 教育に対する抱負、(6) 照会可能者 2 名の氏名と連絡先、(7) 推薦書（他薦の場合）
8. 2002 年 1 月 10 日(金) 必着
9. (1) 〒 753-8512 山口市大字吉田 1677-1
山口大学理学部自然情報科学科
物理学講座主任 長谷部勝彦
(2) 同上 物理学講座 増山博行
Tel / Fax: 083-933-5675
E-mail: mashi@yamaguchi-u.ac.jp

10. 「主要論文別刷り」以外の書類は様式任意で A 4 判とする。封筒に「物理学講座教官公募書類在中」と朱書の上、書留で郵送のこと。物理学講座の詳細は <http://www.sci.yamaguchi-u.ac.jp/phy/> をご覧下さい。

国土地理院研究職職員公募

1. 研究員 1 名
2. (1) 国土地理院地理地殻活動研究センター宇宙測地研究室
(2) 茨城県つくば市北郷 1
3. 宇宙測地
4. 宇宙測地技術による精密地球モデルの研究を担当
5. (1) 平成 15 年 1 月 16 日
(2) 5 年
6. (1) 日本国籍を有する者で、博士の学位を有するか、採用時期までに博士の学位を取得する見込みのある者、(2) 宇宙測地技術及び地球惑星物理学に関して研究実績を有する者、(3) 原則として 30 歳以下の者。
7. (1) 履歴書（市販の用紙を使用）、(2) 研究業績リスト、主要論文 1～2 点とその要約、業務に対する抱負を 2000 字以内で述べたもの（すべて A 4 サイズとする）。
8. 平成 14 年 12 月 16 日まで（必着）
9. 〒 305-0811 茨城県つくば市北郷 1
国土地理院地理地殻活動研究センター
研究管理課長 熊木洋太
Tel: 0298-64-5969
Fax: 0298-64-2655
10. 郵送の場合は封筒に「応募書類在中」と明記の上、書留で郵送すること。
11. 一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律第 3 条第 1 項第 2 号に規定する任期付研究員として処遇されます。

筑波大学物理学系教官公募

1. 教授または助教授 1名
2. 筑波大学物理学系
3. 宇宙物理学(観測)
4. 観測宇宙物理学の研究グループを立ち上げこれを牽引し、先端的研究を推進すると共に、大学院、学類の研究指導や教育にも積極的に取り組む意欲ある人材を望む。
5. (1) 決定後できるだけ早い時期
6. 博士号取得者
7. (1) 履歴書(写真貼付), (2) 業績リスト(論文は査読付きとその他を区別すること), (3) 主要論文5編(過去5年以内のものが望ましい)の別刷, (4) これまでの研究の概要(2000字程度), (5) 研究計画と今後の抱負(2000字程度), (6) 本人に関する推薦書または意見書2通, (7) 他薦の場合は、推薦書1通ならびに候補者の履歴、業績のわかる資料。また、他に意見を伺うことのできる方2名の氏名と連絡先。
8. 2003年2月21日(金)必着
9. (1) 〒305-8571 つくば市天王台 1-1-1
筑波大学物理学系 学系長 押山 淳
- (2) 〒305-8577 つくば市天王台 1-1-1
筑波大学計算物理学研究センター
梅村雅之
Tel: 0298-53-6494
e-mail: umemura@rccp.tsukuba.ac.jp
10. 封筒に「宇宙物理学(観測)教官応募書類在中」と明記し、簡易書留にてお送りください。
11. 宇宙物理学(理論)の教官としては、計算物理学研究センターに、梅村雅之、中本泰史がいます。

名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻助教授

1. 助教授 1名
2. 研究室 天体物理学研究室(実験系)
3. チリ共和国に設置されたミリ波サブミリ波望遠鏡「なんてん」を用いた観測計画に参加し、ALMA計画に関わる装置開発も含めて主導的な役割を果たす積極的な方を期待する。着任後2, 3年間は、チリ現地への長期出張がありうる。
5. (1) 2003年4月以降できるだけ早い時期
(2) なし
6. 博士号取得者

7. 履歴書, 連絡先, 研究業績リスト, 主要論文5編の別刷各1部(コピー可), 研究業績の概要(1200字以内)と抱負(1200字以内), 照会可能者2名の氏名, 職名, 住所, e-mail
8. 2003年1月31日(金)必着
9. (1) 〒464-8602 名古屋市中千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科物理学教室
主任 水貝俊治
- (2) 天体物理学研究室(実験系)
教授 福井康雄
Tel: 052-789-2837
E-mail: fukui@a.phys.nagoya-u.ac.jp
10. 封筒に「天体物理学研究室助教授応募書類在中」と朱書し、簡易書留で送付のこと

国立天文台教官公募 助教授

1. 助教授 1名
2. (1) 分野は問いません
(2) 東京都三鷹市, 長野県南佐久郡南牧村野辺山, 岩手県水沢市星ガ丘町, 米国ハワイ州ハワイ島ヒロ市など国立天文台の所在地
3. 従来の研究分野は問いませんが、国立天文台において、天文学及び周辺分野の研究、共同利用機関としての役割、及び大学院教育を推進する研究者を求めます。
5. (1) 決定後なるべく早く
6. 大学院修士課程修了, 又はそれと同等以上
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴(これまでの研究内容の概要を含む), (3) 研究論文リスト(査読論文とその他を区別し、共著の主要論文には役割分担を記すこと)および主要論文別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先, (6) 他薦の場合には推薦書の他に、前記事項(1)~(5)の概要がわかる書類。
8. 2003年2月14日(金)必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台長 海部宣男
- (2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台企画調整主幹 観山正見
Tel: 0422-34-3738
E-mail: miyama@th.nao.ac.jp
10. 封筒の表に「国立天文台助教授人事応募書類在中」と朱記し、(郵送の場合は簡易書留で)お送りください。選考は国立天文台運営協議員会において行います。

国立天文台教官公募 天文学データ解析計算センター助手

1. 助手 1名
2. (1)天文学データ解析計算センター
(2)東京都三鷹市
3. コンピュータネットワーク, 情報科学天文学
データ解析計算センターでは, 国立天文台内外のネットワークを構築, 運用するとともに, スーパーSINETを活用した大学-国立天文台間高速接続, 天文学研究で生み出される膨大なデータを活用するためのJVO (Japanese Virtual Observatory), など最新のネットワーク技術を活用した研究を進めています. 今回, ネットワークの構築, 高度化と安定運用の中心になって, 積極的に取り組むとともに, 天文学分野で必要とされる新たなネットワーク技術を開拓する情報科学分野の専門知識をもった助手を求めます.
5. (1) 決定後なるべく早い時期
6. 大学院修士課程修了, またはそれと同等以上の方
7. (1) 略歴書, (2) 研究・実務歴 (1,000字程度. これまでの研究内容の概要とネットワーク実務に関わったことのある場合はその概要を含む), (3) 研究論文リスト (査読論文とその他を区別し, 共著の主要論文には役割分担を記すこと) 及び主要論文別刷, (4) 研究計画書または応募した抱負, (5) 推薦書及び本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先
8. 締切: 2003年2月14日(金) 必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台長 海部宣男
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
天文学データ解析計算センター長
水本好彦 0422-34-3514
mizumoto.y@nao.ac.jp
10. 封筒の表に「天文学データ解析計算センター助手人事応募書類在中」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留でお送り下さい. 選考は国立天文台運営協議委員会において行います. 国立天文台の法人化後は任期を付ける場合があります.

国立天文台研究機関研究員公募

1. 研究者若干名
2. 以下の各分野で公募します.
 - ① (1) 宇宙電波分野
45m電波望遠鏡のマルチビーム超伝導受信機の開

発, 45m望遠鏡と干渉計を結んだレインボー, 大型ミリ波サブミリ波干渉計などミリ波・サブミリ波観測性能の高感度プロジェクトに従事し, 電波天文学分野における先進的な観測研究を推進する.

(2) 主として長野県南佐久郡南牧村野辺山

② (1) すばる望遠鏡プロジェクト

共同利用を開始した大型光学赤外線望遠鏡「すばる」のプロジェクトに従事し, 望遠鏡, 観測装置に関わる開発研究やすばるを用いた観測研究を推進する.

(2) ハワイ観測所, 東京都三鷹市, 岡山県浅口郡など.

③ (1) VLBI 分野

VSOP, 国内 VLBI 等のプロジェクトに従事し, 活動的銀河核・星形成領域や星周領域のメーザー源などの観測・研究を推進する.

(2) 主として東京都三鷹市

④ 一般分野

(1) 天文学データ解析計算センター (地上観測を中心とした総合的天文データベース構築等)

(2) 東京都三鷹市

(1) 理論天文学 (理論天文学, 大規模天文シミュレーション等)

(2) 東京都三鷹市

(1) 太陽物理学 (「ようこう」衛星, 太陽フレア望遠鏡等)

(2) 東京都三鷹市

(1) 位置天文・天体力学研究 (位置天文, 光赤外線干渉計, 重力波関連の技術開発等)

(2) 東京都三鷹市

(1) 地球回転 (地上 VLBI 統一計画, 月面 VLBI 等)

(2) 岩手県水沢市

(1) 太陽電波 (電波ヘリオグラフ等)

(2) 長野県南佐久郡南牧村野辺山 411

(1) 天文機器開発実験センター (天文機器開発等)

(2) 東京都三鷹市

5. (1) 平成15年4月以降, (2) 原則として2年

6. 博士の学位を取得または平成15年3月31日までに取得見込みのもので, 採用時35歳未満のもの

7. (1) 履歴書, (2) 研究歴, (3) 研究論文リスト (査読論文とその他を区別し, 共著の主要論文には役割分担を記すこと), (4) 主要論文の別刷又はコピー, (5) 研究計画書 (希望の分野・プロジェクトを明記のこと. 併願の場合はそれぞれの計画書), (6) 推薦書 (ある場合は添付)

8. 平成15年1月31日(金)17時まで必着

9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台長 海部宣男

(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台企画調整主幹 観山正見

Tel: 0422-34-3738

10. 封筒の表に「研究機関研究員応募書類在中」(○
○分野○○)と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送
付すること。別に公募する「国立天文台研究員」に
併せて応募することは差し支えない。
11. 待遇は非常勤講師の扱いで、給与は月額 30 万程
度を供する。複数の分野に併願可能であるが、それ
ぞれに応募書類を提出すること。なお、勤務時間
のおよそ半分は自らの研究に当てることができる。

Tel: 0422-34-3738

10. 封筒の表に「国立天文台研究員応募書類在中」
(○○分野)と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送
付すること。別に公募する「国立天文台研究機関研
究員」に併せて応募することは差し支えない。
11. 教務補佐員としての給与を支給する(詳細につい
ては上記に問い合わせること)。複数の分野に併願
可能であるが、それぞれに応募書類を提出すること。
なお、研究員の勤務時間のおよそ半分は自らの研究
に当てることができる。

国立天文台研究員(非常勤研究員)公募

1. 研究員(若干名)

国立天文台において、開発、観測、研究等に積極
的に取り組み、先進的な研究を推進する若手研究者
を求める。以下に分野、及び勤務地を掲げる。

2. (1) 電波天文学分野(若干名)

(2) 主として長野県南佐久郡南牧村野辺山

(1) 天文学データ解析計算センター(若干名)

(計算機共同利用またはネットワーク分野)

(2) 東京都三鷹市

(1) 光学赤外線天文学(若干名)

(2) 東京都三鷹市(若干名)又は岡山県浅口郡鴨
方町(若干名)(応募に関しては勤務地を明記のこ
と。併願も可能。)

(1) 地球回転研究分野(VLBI天文学を含む)(若
干名)

(2) 主として東京都三鷹市

(1) 一般(若干名)

上記以外の研究分野

(2) 主として東京都三鷹市

5. (1) 平成15年4月1日以降

(2) 原則として2年

6. 大学院修士課程修了、又はそれと同等の学力を持 つ者。

7. (1) 履歴書、(2) 研究歴、(3) 研究論文リスト (査読論文とその他を区別し、共著の主要論文には 役割分担を記すこと)、(4) 主要論文の別刷又はコ ピー、(5) 研究計画書(希望の分野・勤務地。受け 入れ 教官名(希望)を明記のこと)、(6) 推薦書 (ある場合は添付)

8. 平成15年1月31日(金)17時までに必着

9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台長 海部宣男

(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台企画調整主幹 観山正見

人事公募結果

- 掲載号
- 結果(前所属)
- 着任時期

名古屋大学太陽地球環境研究所教官

- 第95巻5号
- 水野 亮(名古屋大学大学院理学研究科助教授)

名古屋大学太陽地球環境研究所教官(1)

- 第95巻6号
- 家田章正(日本学術振興会特別研究員(PD))

名古屋大学太陽地球環境研究所教官(2)

- 第95巻6号
- 小川泰信
(スウェーデン国立宇宙物理研究所研究員)

研究助成

財)天文学振興財団平成15年度研究助成公募

当財団では、国立天文台の事業支援等を通じて天文
学の振興を図っております。当財団の平成14年度の
研究助成は、荒木光典(福井大学)の1氏1件に対し
て100万円を交付しました。

平成 15 年度の研究助成希望者を下記の要領で公募します。

平成 14 年 12 月 20 日

(財)天文学振興財団 理事長 小平桂一

1. 公募種目

(1) 研究助成

- a. 対象：天文学に関する優れた研究活動を行おうとする個人又は団体の代表者、原則として 35 才以下
b. 助成：総額 200 万円とし、助成件数は 1～2 件程度

(2) 国際交流に対する助成

- a. 対象：天文学に関する海外での国際交流活動（1 ヶ月以内）に平成 15 年 4 月以降参加する研究者
b. 助成：派遣に要する往復航空賃（実績平均 1 件当たり 17 万円程度）及び滞在費の一部とし、助成件数は年間 10 件程度

(3) 国際研究集会参加に対する助成

- a. 対象：平成 15 年 4 月以降に海外で開催される天文学に関する国際研究集会（10 日以内）に参加、発表する研究者
b. 助成：派遣に要する往復航空賃（実績平均 1 件当たり 15 万円程度）とし、助成件数は年間 15 件程度

2. 申込期限：

(1) は平成 15 年 1 月末日

(2), (3) は毎年 1 月末日, 5 月末日, 9 月末日の計 3 回

3. 選考結果：選考委員会で審査の上、採択の可否については、各申込期限の約 1 ヶ月後に文書で通知します。

4. 報告：研究助成は、年度末、それ以外の助成は、帰国後 1 ヶ月以内に報告書を提出して頂きます。

5. 申請：申請書は事務室あてに請求して下さい。

6. 問い合わせ先：(財)天文学振興財団事務室

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台内

Tel: 0422-34-8801 Fax: 0422-34-4053

より一層豊かにするため、公募研究を目玉の一つとしています。そこで今回の研究会では、9 本の計画研究の紹介に加え、個人/グループで行う積極的な研究提案を重視し、一般講演の時間でもできる限り十分にとる予定です。内容は、ブラックホール天文学に関わる観測（いかなる波長域でも可）、観測装置開発、理論（モデル、シミュレーション）です。

特に、公募研究に応募された方の積極的な参加を期待します。また、公募研究に応募されなかった方の参加・発表も歓迎いたします。

この領域に関する詳細は、ぜひホームページ

<http://amalthea.phys.s.u-tokyo.ac.jp/tokuteiBH/> をご覧ください。これは文科省の科研費ホームページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/index.htm 中の「特定領域研究」の見出しからも辿ることができます。

日時：2003 年 2 月 17 日(月)～2 月 19 日(水)

場所：京都大学基礎物理学研究所

参加費：無料

申込締切：2003 年 1 月 15 日

申込先アドレス：bhws@cr.scphys.kyoto-u.ac.jp

問合せ先：京都大学基礎物理学研究所 嶺重 慎

Tel: 075-753-7017

E-mail: minesige@yukawa.kyoto-u.ac.jp

第 3 回 TAMA シンポジウム

主催：科研費特定領域研究「重力波研究の新しい展開」
総括班

日時：2003 年 2 月 6 日(木)～7 日(金)

場所：東京大学宇宙線研究所

〒221-8582 柏市柏の葉 5-1-5 6 階大セミナー室

内容：特定領域研究「重力波研究の新しい展開」では、km 低温レーザー干渉計計画実現を目指して、検出器開発、理論及び関連領域における研究を進めている。TAMA による観測、実証型低温レーザー干渉計の建設、将来計画のための R&D、データ解析、重力波の理論、地球物理学や原子干渉計技術への応用など計画研究の講演、相対論や宇宙物理で重力波にまつわる公募研究の最新の成果などを発表。また、いくつかの招待講演と一般講演を予定している。

定員：100 名、参加費 無料

講演申込：一般講演の数は限られている。問い合わせのこと

懇親会：費用は別途徴収、参加は事前連絡のこと

研究会・集案内

京大基研研究会／科研費特定領域研究研究会 「ブラックホール天文学の新展開」

今年度より立ち上がりました特定領域「ブラックホール天文学の新展開」(2002～2006 年度)主催の、第一回(国内)研究会を開催します。この領域では、多角的な手法を通じて、日本のブラックホール研究を

連絡先：〒 277-8582 柏市柏の葉 5-1-5
東京大学宇宙線研究所 黒田和明
Tel: 04-7136-5114 Fax: 04-7136-3128
E-mail: kuroda@icrr.u-tokyo.ac.jp
<http://t-munu.phys.s.u-tokyo.ac.jp/tokutei/index.htm>

「銀河学校 2003」参加者募集

東京大学木曾観測所では、高校生を対象に銀河学校を開催します。銀河学校では、105 cm 望遠鏡を用いた天体の観測や解析を行い、実際の研究を体験することができます。宇宙や科学に興味を持つみなさんの参加をお待ちしています！

実習内容：105 cm シュミット望遠鏡を使った星雲・銀河の観測と解析

対象：高校生 20 名（新高校生を含む）

期日：2003 年 3 月 28 日(金) 13 時 30 分

JR 木曾福島駅前 集合

3 月 30 日(日) 15 時

JR 木曾福島駅前 解散

場所：長野県木曾郡三岳村 10762-30

東京大学 木曾観測所

費用：参加費 4000 円（食事代+傷害保険料）

応募方法：800 字以内の作文を提出，課題名「105cm 望遠鏡でみてみたいもの」住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、学校名、学年を明記

応募〆切：2 月 14 日(金) 必着

宛先（郵送）：

〒 397-0101 長野県木曾郡三岳村 10762-30

東京大学 木曾観測所 銀河学校係

電子メール：ggakko@kiso.ioa.s.u-tokyo.ac.jp

問い合わせ：東京大学木曾観測所

Tel: 0264-52-3360 Fax: 0264-52-3361

<http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/kisohp/>

応募者多数の場合は作文による選考を行います。結果は 3 月 7 日(金)までに応募者全員に通知いたします。

会務案内

第 19 期日本学術会議会員候補者選挙の中止について

天文月報 11 月号誌上で標記選挙の公示を行いました。その後学術会議会員推薦管理委員会委員長より田原理事長宛に、「第 19 期日本学術会議会員推薦手続きの延期」の通知がありました。これは現在、総合科学学術会議で現行の会員選出方法の変更や、これに伴う第 18 期会員の任期延長が議論されているためです。今回の延期通知を受けて、日本天文学会でも公示中の標記選挙の中止を決定した旨、理事長より連絡がありましたので、今回の選挙は中止と致します。皆様にはよろしくご理解戴きますよう、お願い申し上げます。

選挙管理委員会

委員長 関井 隆

2003 年度内地留学奨学金支給者の決定について（報告）

内地留学奨学金選考委員長 西村昌能

天文月報 2002 年 6 月号で表記の奨学金について募集しましたところ、下記 1 名の方から応募がありました。本委員会で研究計画、奨学金の用途に関して詳細に吟味、議論した結果、本応募者について下記の金額を支給する事に決定いたしましたので、ご報告いたします。

記

氏名：加藤雄二

所属：厚木市役所臨時職員

研究題目：中国の古代天文記録における月星接近現象の全調査

受入機関及び指導教官：国立天文台・三鷹 谷川清隆
支給金額：83,000 円

以上

編集委員 上野宗孝（編集長）、伊藤孝士、上田暁俊、大石奈緒子、太田耕司、
小野智子、斎藤芳隆、土橋一仁、内藤統也、藤田 裕

平成 14 年 12 月 20 日 発行人 〒 181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒 162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 565-12 啓文堂 松本印刷

定価 700 円（本体 667 円）発行所 〒 181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務室）／0422-31-5488（月報・欧文編集） Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 E-mail: toukou@geppou.asj.or.jp DTP: 峯尾由紀子